

専門課程シラバス

科目区分	専門分野	単位数・時間数	1単位・30時間	開講時期	1学年・後期
授業科目名	臨床看護技術 経過別看護			授業形態	講義
担当教員	角谷 由里恵		実務経験	○(看護師)	
授業概要	健康障害をもつ対象を理解し、対象の状態に応じた看護を適切に提供するための知識・技術を習得する。事例展開を中心に行う。				
学習目的	健康障害をもつ対象を理解し、対象の状態に応じた看護を適切に提供するための知識・技術を習得する。事例に応じた具体的な看護実践を習得する。				
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事例患者の情報収集を行い、その問題を優先順位を付けて述べることができる。</li> <li>・事例に応じた適切かつ妥当な看護の具体的方法を述べることができる。</li> </ul>				
授業内容	1,2 経過別看護という経過とは？ 経過別看護の捉え方、経過別看護の視点、経過別看護の特性 3,4 急性期にある患者の看護 5,6 急性期にある患者の看護の事例展開① 7,8 急性期にある患者の看護の事例展開② 9,10 急性期にある患者の看護の事例展開③ 11,12 回復期(移行期)にある患者の看護 13,14 回復期(移行期)にある患者の看護の事例展開① 15,16 回復期(移行期)にある患者の看護の事例展開② 17,18 慢性期にある患者の看護 19,20 慢性期にある患者の看護の事例展開① 21,22 慢性期にある患者の看護の事例展開② 23,24 慢性期にある患者の看護の事例展開③ 25,26 終末期にある患者の看護 27,28 終末期にある患者の看護の事例展開① 29,30 終末期にある患者の看護の事例展開②				
評価方法	レポート50%、試験50%				
教科書	竹下喜久子:系統看護学講座 専門分野 看護の統合の実践[3] 災害看護学・国際看護学. 医学書院. 2025				
参考図書 等					
備考	外部講師の都合により、講義の順番が変更になる場合がある。				